

秋田県地域がん登録資料等の利用の手引き

令和 7 年 9 月 1 日
秋田県健康福祉部

1. はじめに

この手引きは、秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項で定める集計資料、照合資料および届出資料の利用の申請に必要な事項を定めます。

2. 登録資料利用手続きの流れ

利用手続きの流れ（塗りつぶし部分は事務局作業）

流れ	申請様式等	取扱要領
1) 申請前相談 問い合わせ先	秋田県 健康福祉部 健康づくり推進課 電話：018-860-1428	
2) 利用申請書の作成・送付	・集計資料の利用：様式第 1 号の 1 + 利用・研究（情報提供）計画書（様式自由） ・照合資料の利用：様式第 1 号の 2 + 第 2 号の 1 + 研究計画書（様式自由）+ 倫理委員会承認書 写し又は機関の長による文書による承認 ・届出資料の利用：様式第 1 号の 3 + 第 2 号の 2	第 4 第 9 第 17
申請書類の送付先	〒 010-8570 秋田市山王 1 - 1 - 1 秋田県 健康福祉部 健康づくり推進課	
3) 審査	秋田県健康福祉部長による審査	第 5 第 10 第 18
4) 利用承認通知	秋田県健康福祉部長が利用申請を承認した場合、様式第 3 号により申請者に通知する。	第 6 第 11 第 19
5) 対象者一覧の送付 （照合資料の場合のみ）	照合資料の利用の場合は、公益財団法人秋田県総合保健事業団疾病登録室（以下、疾病登録室という。）に、照合に用いる対象者一覧を送付する。	
6) データ作成・送付	秋田県と契約を結んだ疾病登録室内で作業	
7) 受領書の返送	様式第 4 号	第 7 第 12 第 20
8) 利用状況の報告	① 利用者は集計資料・照合資料を研究のために利用した場合において、研究結果の報告、発表、投稿にあたっては、「秋田県地域がん登録集計資料または照合資料を利用した。」ことを明記すること。 ② 利用者は、前項の報告、発表、投稿した報告書、抄録、論文を秋田県健康福祉部長に提出すること。	第 23
9) 返却報告書の送付	照合資料の場合：様式第 5 号	第 14

3. 集計資料、照合資料及び届出資料の定義

集計資料

秋田県地域がん登録により収集し、作成された帳票のみを利用して、公表された以外の統計を作成するために必要な、特定の個人が識別できない患者単位又は腫瘍単位のことをいいます。具体的には、報告されていない分類に基づく罹患率や生存率を利用者が集計するために、個人を特定しうる可能性のある情報を含まない患者単位または腫瘍単位の資料をいいます。

例えば、以下のような利用が考えられます。

- ・肺がんの組織型別の罹患率や生存率を地域別に比較する研究の場合

照合資料

秋田県地域がん登録により収集し、作成された帳票等と利用者が保持する帳票等を連結して統計を作成するための、特定の個人が識別され得る患者単位又は腫瘍単位のことをいいます。地域がん登録データベースとの照合用に、申請者側が対象者の漢字姓名、生年月日、性別、住所等の個人情報の一覧を提供できることが前提です。

例えば、以下のような利用が考えられます。

- ・がん検診で「精検不要」と判断された者におけるがん罹患例を把握し、検診の精度を評価する場合
- ・コホート研究などで、生活習慣に関する情報が得られた対象者におけるがんの発生状況を把握し、がんと生活習慣との関連を検討する場合

届出資料

秋田県地域がん登録に協力する医療機関に提供するための、当該医療機関から収集し、作成された、特定の個人が識別される帳票等をいいます。申請者は、申請者の所属する機関の帳票等のみ利用申請可能です。

4. 提供可能な集計資料および照合資料

1) データセットの選択

提供データは罹患率計測用と生存率計測用に大別されます。罹患率と生存率の両者を計測する研究の場合、データセットを各々提供します。

2) 項目セットの選択

以下のセットの中から研究目的に応じて必要最低限の項目が含まれるセットを提供します。集計資料利用の場合、下記のセット項目のみ、照合資料利用の場合、対象者リストと下記のセット項目を関連づけて提供します。

提供データ項目セット

罹患率計測用	提供項目
セット1 (15項目)	生年月、性別、原発部位（部位コード＋和名）、側性、組織型（組織形態コード＋性状コード＋分化度コード＋組織和名）、診断根拠、罹患年月（罹患率用）、DC0区分、DCN区分、重複番号、年齢（罹患率用）
セット2 (20項目)	セット1＋進展度、発見経緯、初診時住所（初診時住所市区町村コード、初診時住所医療圏コード、初診時住所保健所コード）
セット3 (29項目)	セット2＋外科的治療、体腔鏡的治療、内視鏡的治療の有無、治療の結果、放射線治療の有無、化学療法の有無、免疫療法・BRMの有無、内分泌療法の有無、その他の治療の有無

生存率計測用	提供項目
セット1 (19項目)	生年月、性別、原発部位（部位コード＋和名）、側性、組織型（組織形態コード＋性状コード＋分化度コード＋組織和名）、診断根拠、罹患年月（生存率用）、死亡年月、最終生存確認年月、DCO区分、DCN区分、重複番号、年齢（生存率用）、生存率集計区分、生存期間
セット2、3	以下、セット1＋罹患率計測用の項目と同様

その他、研究目的に応じて、罹患年月、部位もしくは特定の組織型、地域を選択して必要最低限のデータセットを提供します。

3) 罹患年の選択

選択可能な罹患年月は2006年以降のがん罹患症例。罹患率計測用については、利用申請の時点において公表されている最新の年、生存率計測用については、利用申請の時点において5年生存調査が終了している年を、それぞれ提供可能な最新年とします。ただし、罹患の有無の把握が主たる目的の研究の場合、別途、相談とします。

4) 部位と組織型の選択

部位と組織型は、国際疾病分類第3版（ICD-O-3）の分類に従って提供します。秋田県地域がん登録では、上皮内がんを含む悪性腫瘍を提供します。下記の腫瘍セットから選択した場合に含まれる腫瘍は以下のとおりです。複数の腫瘍セットを選択する場合（例：胃と大腸）、部位ごとにデータセットを作成します。その他、ICD-O-3の部位分類を指定することで、指定部位の選択可能です（例：小腸C17）。

腫瘍セット

番号	タイトル	ICD-0-3コード
1	胃	C16
2	結腸	C18
3	直腸	C19-C20
4	大腸	C18-C21
5	肝臓	C22
6	肺	C33-C34
7	乳房	C50
8	子宮	C53-C55
9	前立腺	C61
10	全部位	C00-C80
11	脳腫瘍セット	C70._, C72.2 - C72.9, C75.1 - C75.3
12	頭頸部セット	C00.0 - C14.9, C30.0 - C32.9
13	皮膚科セット	C44._, C51._, C60.9, C63.2
14	泌尿器科セット	C60.0 - C68.9, C74._
15	骨軟部腫瘍セット	C40.0 - C41.9, C47.0 - C49.9, C76._, かつ icdom 868 - 871, 880 - 892, 899, 904, 912, 913, 915 - 925, 937, 954 - 958
16	小児科腫瘍セット	年齢15歳以下
17	白血病セット	icdom 980 - 998
18	リンパ腫セット	icdom 959 - 972
19	中皮腫セット	icdom 905
20	悪性黒色腫セット	icdom 872 - 879

地域選択（秋田県）

県内全部	医療圏とコード	保健所とコード	市町村とコード			
	2 大館	2 大館	05204 大館市	05209 鹿角市	05303 小坂町	
	3 北秋田	3 北秋田	05213 北秋田市	05327 上小阿仁村		
	4 能代	4 能代	05202 能代市	05346 藤里町	05348 三種町	
			05349 八峰町			
	7 秋田	7 秋田市	05201 秋田市			
		13 秋田中央	05206 男鹿市	05211 潟上市		
			05361 五城目町	05363 八郎潟町		
			05366 井川町	05368 大潟村		
	8 由利本荘	8 由利本荘	05210 由利本荘市	05214 にかほ市		
	10 大仙	10 大仙	05212 大仙市	05215 仙北市	05434 美郷町	
	11 横手	11 横手	05203 横手市			
	12 湯沢	12 湯沢	05207 湯沢市	05463 羽後町	05464 東成瀬村	

集計資料・登録資料として提供する項目

No	項目名	内容	罹患率 セット 1	生存率 セット 1	セット 2	セット 3
1	重複番号	0 原発腫瘍は1個 1 重複原発腫瘍における1番目の腫瘍 2 重複原発腫瘍における2番目の腫瘍	○	○	○	○
2	初診時住所市区町村コード	秋田県市区町村コード一覧を参照			○	○
3	初診時住所医療圏コード	秋田県市区町村コード一覧を参照			○	○
4	初診時住所保健所コード	秋田県市区町村コード一覧を参照			○	○
5	罹患率用診断年月	テキスト（yyyy/mm）型	○		○	○
6	生存率用診断年月	テキスト（yyyy/mm）型		○		
7	発見経緯	1：がん検診 2：健康診断・人間ドック 3：他疾患の経過観察中（入院時ルーチン検査含む） 4：剖検発見 9：その他（症状受診を含む）、不明 空欄：診断区分「0 死亡票のみ」の場合			○	○
8	原発部位コード	ICD-0-3局在（T）コード表に準ずる	○	○	○	○
9	診断名	（和名）	○	○	○	○
10	側性	1：右側 2：左側 3：両側 9：対器官で左右別の情報なし 0：対器官ではない	○	○	○	○
11	進展度	0：上皮内 1：限局 2：所属リンパ節転移 3：隣接臓器への浸潤 4：遠隔転移 9：不明（診断区分「2 治療開始後」を含む） 空欄：診断区分「0 死亡票のみ」			○	○
12	組織診断コード	ICD-0-3形態（M）コード表に準ずる	○	○	○	○
13	性状コード	0：良性腫瘍 1：良悪性不詳の腫瘍 2：上皮内がん 3：浸潤がん	○	○	○	○

No	項目名	内容	罹患率 セット 1	生存率 セット 1	セット 2	セット 3
14	分化度	1:高分化 2:中分化 3:低分化 4:未分化 5:T細胞性 6:B細胞性 7:ヌル細胞 8:NK細胞 9:分化度不詳・適用外	○	○	○	○
15	組織診断名	(和名)	○	○	○	○
16	診断根拠	0:国際DCO ^{#1} 1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明	○	○	○	○
17	外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
18	体腔鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
19	内視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
20	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治癒度不明 4:姑息・対症・転移巣切除 9:不詳				○
21	放射線治療の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
22	化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
23	免疫療法・BRMの有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
24	内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
25	その他治療の有無	1:有 2:無 9:不明 空欄:診断区分「0 死亡票のみ」				○
26	DCN区分	1:DCN(死亡票/遡り調査票のみ) 2:DCNでない(届出/採録/その他の票あり)	○	○	○	○
27	国内DCO区分	1:DCO(死亡票のみ) 2:DCOでない(届出/採録/その他/遡り調査票あり)	○	○	○	○
28	死亡年月	テキスト(yyyy/mm)表示(生存者は、空白)		○		

No	項目名	内容	罹患率 セット 1	生存率 セット 1	セット 2	セット 3
24	最終生存 確認年月	テキスト（yyyy/mm）表示		○		
25	生存率集計 区分	〈検討中〉		○		
26	生存期間	〈検討中〉		○		
27	生年月日	テキスト（yyyy/mm）表示	○	○	○	○
28	性別	1：男性 2：女性	○	○	○	○
29	年齢1 ^{#2} ：	罹患率用	○		○	○
30	年齢2：	生存率用		○		

#1 国際 DC0 とは：従来の DC0 のうち、死亡診断書に病理組織・情報が記載されている場合を除外したもの。国内 DC0 の症例で特異的な組織情報がある場合は、死亡診断書に記載された情報である。

#2 年齢の算出方法

生年月日と年齢を計算する日付（計測日）の年月日を利用して次の計算をする。

- ① 生年が不明 → 999
- ② 両者あるいは一方の月が 88、99 → 計測日の年－生年
- ③ 計測日の月＞生年月日の月 → 計測日の年－生年
- ④ 計測日の月＝生年月日の月で、両者/一方の日が 88, 88 → 計測日の年－生年
- ⑤ 計測日の月＝生年月日の月で、計測日の日≥生年の日 → 計測日の年－生年
- ⑥ 計測日の月＝生年月日の月で、計測日の日＜生年の日 → 計測日の年－生年－1
- ⑦ 計測日の月＜生年月日の月 → 計測日の年－生年－1

5. 提供可能な届出資料

No	項目名	内容
1	医療機関名称	全角漢字20文字
2	診療科名称	全角漢字10文字
3	カルテ番号	
4	姓	全角漢字10文字
5	名	姓名が同じ項目となっている場合はインポート時に分けて編集する
6	性別	1:男 2:女 3:その他 9:不明
7	生年月日	入力時の型（和暦or西暦）に変換して提供
8	診断時住所	全角漢字50文字
9	初回診断日	前医を含めた診断日→入力時の型（和暦or西暦）に変換して提供
10	自施設診断日	自施設における診断日→入力時の型（和暦or西暦）に変換して提供
11	発見経緯	1:がん検診 2:健康診断・人間ドック 3:他疾患の経過観察中（入院時ルーチン検査含む） 4:剖検発見 9: その他（症状受診を含む）、不明
12	初発・再発	1:新発生確認 2:治療開始後 3:疑診
13	部位	ICD-0-3局在（T）コードに準ずる
14	診断名（和名）	
15	左右	1:右側 2:左側 3:両側 9:不明
16	ステージ	0:0期 1:I期 2:II期 3:III期 4:IV期 9:不明
17	TNM分類T	X:TX 0:T0 is:Tis 1:T1 2:T2 3:T3 4:T4 9:不明
18	TNM分類N	X:NX 0:N0 1:N1 2:N2 3:N3 9:不明
19	TNM分類M	X:MX 0:M0 1:M1 9:不明
20	病巣の拡がり	0:上皮内 1:限局 2:所属リンパ節転移 3:隣接臓器への浸潤 4:遠隔転移 9:不明
21	組織診断コード	ICD-0-3形態（M）コードに準ずる
22	性状コード	ICD-0-4形態（M）コードに準ずる
23	分化度	ICD-0-5形態（M）コードに準ずる
24	組織診断名（和名）	
25	診断根拠	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明
26	外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明
27	体腔鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明
28	内視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明
29	外科的・体腔鏡的・ 内視鏡的治療の結果	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治癒度不明 4:姑息・対症・転移巣切除 9:不詳
30	放射線治療の有無	1:有 2:無 9:不明
31	化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明
32	免疫療法・BRMの 有無	1:有 2:無 9:不明
33	内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明
34	その他治療の有無	1:有 2:無 9:不明

No	項目名	内容
35	届出死亡日	生存中の場合は空欄、日付は入力時の型（和暦or西暦）に変換
36	オプション項目 1	
37	オプション項目 2	
38	オプション項目 3	
39	オプション項目 4	
40	死亡日	テキスト（yyyy/mm/dd）表示 （生存者と項目46で＊扱いの場合は、空白）
41	最終生存確認日	テキスト（yyyy/mm/dd）表示 （死亡者と項目46で＊扱いの場合は、空白）
46	備考	届出情報を入力後、何らかの理由で地域がん登録データベースから削除された症例には＊が付きます。

その他：届出票の記載が空欄であった場合に、空白の代わりに、ハイフン“－”が入力されている項目があります。

申請に応じて、罹患年月、部位を選択して必要最低限のデータセットを提供します。

1) 罹患年の選択

選択可能な罹患年月は 2006 年以降のがん罹患症例。自施設診断日または初回診断日が選択した罹患年に含まれるデータを提供します。

2) 部位と組織型の選択

部位と組織型は、国際疾病分類第 3 版（ICD-0-3）の分類に従って提供します。下記の腫瘍セットから選択した場合に含まれる腫瘍は以下のとおりです。複数の腫瘍セットを選択する場合（例：胃と大腸）、部位ごとにデータセットを作成します。その他、ICD-0-3 の部位分類を指定することで、指定部位の選択可能です（例：小腸 C17）。

腫瘍セット

番号	タイトル	ICD-0-3コード
1	胃	C16
2	結腸	C18
3	直腸	C19-C20
5	肝臓	C22
6	肺	C33-C34
7	乳房	C50
8	子宮	C53-C55
9	前立腺	C61
10	全部位	C00-C80

注意点

医療機関から電話等で情報の訂正のお知らせをいただいているような場合でも（例：昭和 14 年 1 月 1 日 → 大正 14 年 1 月 1 日）、提供する情報は訂正前情報のままのことがあります。また、訂正前情報と、訂正後の情報を重複提供する場合があります。

6. 照合資料の利用と記録照合

照合資料の利用者は、地域がん登録データベースとの照合用に、利用者側で対象者の漢字姓名、生年月日、性別、住所等の個人情報の一覧を電子ファイル（以下「対象者ファイル」と呼ぶ）で準備して、疾病登録室に提供する必要があります。対象者ファイルを秋田県地域がん登録資料のファイルを照らし合わせることで、対象者中のがんの発生状況を把握することができます。この作業を「記録照合」といいます。

秋田県地域がん登録資料と対象者ファイルとの間の記録照合は、疾病登録室において次の手順で行います。

- ① 対象者ファイルの読み込み
- ② 類似リストの作成
- ③ 類似リストの判定
- ④ 同一人物と判定された症例について、登録資料の利用申請で申請された必要項目の出力

以下、各手順について必要な事項を説明します。

1) 利用者から提出していただく対象者ファイル

利用者は、対象者データの中から、記録照合に必要な下記の項目を抽出した電子ファイルを作成し、疾病登録室に提出してください。

受け付ける電子ファイルの型は、以下の通りです。

- ・各種テキスト（tab 区切り、csv、固定長など）：1 行 1 対象者
- ・Excel 形式：1 行 1 対象者

	必須 / 参考	項目名	備考
1	必須	対象者 ID	記録照合により同一人物と判定された症例について、利用申請書に記載された必要項目を抽出した出力ファイルと、利用者の対象者データとを連結するための連番。利用者が新規に作成する。
2	必須	漢字姓	最低限、漢字姓名の区切り（スペースなど）が必要。 漢字の姓と名が別々のカラム（列）であることが望ましい。 全角テキストが望ましい。 JIS 第 3 水準以上、外字は JIS 第 2 水準以下に置き換えか、●表記が望ましい。 任意の型で提出された場合、登録室にて成型する。
3	必須	漢字名	
4	必須	生年月日	yyyymmdd の形式が望ましいが、任意。 任意の型で提出された場合、登録室にて成型する。
5	参考	性別	男性：1、女性：2、不明・その他：9 が望ましいが、任意。 任意の型で提出された場合、登録室にて成型する。
6	参考	住所	数字を含めて全角テキストが望ましいが、任意。 任意の型で提出された場合、登録室にて成型する。

2) 地域がん登録における外部記録照合の方法

漢字姓、漢字名、生年月日の3指標を同定条件として、この3項目が全て一致する場合に、自動的に同一人物と判定します。

秋田県地域がん登録における記録照合の特徴は、漢字照合に疑似漢字リストと称する辞書を用いていることです。たとえ、斉藤の斉が齋、斎、齊のいずれであっても、斉の疑似漢字として同一と処理されます。

漢字姓、漢字名、生年月日の3指標の完全一致する症例が複数ある場合は、対象者と同一人物の可能性のある症例の一覧を抽出（以下「類似リスト」と呼ぶ）し、その中から住所や性別の参考指標等も用いて、同一人物か否かを判定します。判定作業は、疾病登録室内で行います。利用者が判定するか、登録室職員が判定するか等、個別に協議します。

3) 同定条件のオプション

同定条件のオプションとして以下のことが可能です。ただし、これらのオプションを利用すると、類似リストが膨大な量になります。オプションの利用の必要性は、研究計画に応じて、利用者と個別に協議します。

オプション1【婚姻、離婚、養子縁組等による改姓に対応したい場合】

自動的に同一人物と判定される症例がない時、「名と生年月日が一致」する候補の類似リストを出力します。

オプション2【生年月日の日付が不確かな場合】

漢字姓、漢字名、生年月の完全一致で、同一人物と判定します。漢字姓、漢字名、生年月の完全一致が複数ある場合に、類似リストを出力します。

オプション3【指標の一部が不一致である組み合わせも確認したい場合】

自動的に同一人物と判定される症例がない時、姓＋生年月日（＋性別）が一致、名＋生年月日（＋性別）が一致、姓＋名（＋性別）が一致の候補が類似リストに出力されます。

オプション4【姓名がカタカナあるいは外国人が多い場合】

オプション3の条件で抽出される症例がない場合に、生年月日（＋性別）が一致する候補を類似リストに追加します。

4) 同一人物と判定された症例について、必要項目の出力

類似リストから同一人物と判定された症例について、対象者ファイルの対象者IDをキーとして、利用申請書に記載された必要項目を抽出し、出力します。

7. 研究計画書

研究計画書は、秋田県健康福祉部長（以下「部長」という。）が、その研究に必要な必要最低限の情報を判断するために用います。様式は問いませんが、以下の内容を必ず含めてください。

- ・罹患率研究か、生存率研究か、両方か。
- ・研究対象とする期間
 - 例：1980 年以降に診断された症例 など
- ・研究対象とする部位や病名
 - 例：乳房、血液のがん など
- ・研究対象とする地域の大きさ
 - 例：秋田県全体、大館医療圏のみ、秋田市のみ など
- ・具体的な研究内容
 - 例：腎がんの県全体に対する市町村別の標準化罹患比を求める。
 - 例：発見時の発見経緯と病期の関係を医療圏毎に比較する。
 - 例：医療圏毎に生存率を比較する。

集計利用申請のうち、取扱要項第3 利用資格 1（3）において情報提供のために利用する場合も、同様に情報提供計画書を作成してください。

8. データの送付

利用申請に基づいて作成された集計資料、登録資料、届出資料は、原則として電子ファイル形式で提供します。件数が少ない場合は、紙書類で提供する場合があります。

部長から利用者へのデータの送付は、個人情報保護に配慮して行われます。データの形式および移送方法は、担当者と利用者間で個別に相談して決定します。

9. 資料の利用期間

登録データは毎年更新されるため、原則として、利用期間は利用が承認されてから1 年以内です。1 年を越えて利用する必要がある場合は、部長に申し出てください。

(様式第 1 号の 1)

秋田県地域がん登録 集計資料利用申請書

平成××年○月○日

(あて先) 秋田県健康福祉部長

申請者

機関名 秋田県立中央病院
所属名 内科
職 名 医師
氏 名 秋田 花子
連絡先 (電話・FAX・電子メールアドレス等)
電話 018-685-2752 FAX 018-685-2605
E-Mail akita@xxxx.gr.jp

秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項第 4 により、次のとおり、地域がん登録集計資料の利用を申請します。

なお、資料の利用にあたっては、秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項第 8 の利用者の責務を遵守します。

研究名・内容 (研究計画書を添付のこと)	市町村胃がん検診事業の評価 市町村における胃がん検診事業を評価するための基礎研究として、市町村別の胃がん罹患率・死亡率の動向を検討する。 (共同利用者がいる場合、その所属・氏名等も研究 (情報提供) 計画書に記入すること)		
公表方法・予定 (具体的に)	・××年 ○×学会総会発表予定 ・○×学会誌投稿予定		
研究資金の出所と性格	1. 私費		
	2. 国、府県市の委託研究	委託元:	
	3. 国、府県市の研究資金	研究費名称:	
	4. 民間団体の委託・助成等	団体名称:	
	5. その他		

以下の項目は「申請の手引き」に沿ってお書き下さい。

研究の種類	1. 罹患率		2. 生存率	
データセット	セット 1	セット 2	セット 3	
罹患年	2010 年以降 最新罹患年まで			
部位・組織	胃			
地域詳細	秋田県全県	特定 2 次医療圏分	特定保健所管轄分	特定市町村分
資料の利用期間	平成 2 1 年 4 月 ～ 平成 2 2 年 3 月			

(様式第 1 号の 2)

秋田県地域がん登録 照合資料利用申請書

平成××年○月○日

(あて先) 秋田県健康福祉部長

申請者

機関名 秋田県立中央病院

所属名 内科

職 名 医師

氏 名 秋田 花子

連絡先 (電話・FAX・電子メールアドレス等)

電話 018-685-2752 FAX 018-685-2605

E-Mail akita@xxxx.gr.jp

秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項第 9 により、下記のとおり地域がん登録照合資料の利用を申請します。

なお、資料の利用にあたっては、秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項第 15 の利用者の責務を遵守します。

研究名・内容 (研究計画書を添付のこと)	秋田県における乳がん検診の検査精度について 秋田県内の検診機関を受診した者について偽陰性例を把握し、検診の感度・特異度を推定する。 (共同利用者がいる場合、その所属・氏名等も研究計画書に記入すること)		
倫理委員会の承認 (承認書を添付のこと)	倫理審査委員会の名称	秋田県立中央病院倫理審査委員会	
	承認年月日	平成 23 年 7 月 5 日	
公表方法・予定 (具体的に)	・ ××年 ○×学会総会発表予定 ・ ○×学会誌投稿予定		
研究資金の出所と性格	1. 私費		
	2. 国、府県市の委託研究	委託元：	
	3. 国、府県市の研究資金	研究費名称：厚生労働省がん研究助成金	
	4. 民間団体の委託・助成等	団体名称：	
	5. その他		
資料の保管場所 及び保管方法	秋田県立中央病院医局金庫		

以下の項目は「申請の手引き」に沿ってお書き下さい。

研究の種類	1. 罹患率	2. 生存率		
データセット	セット 1	セット 2	セット 3	
罹患年	2011 年以降 最新罹患年			
部位・組織	乳房			
地域詳細	秋田県全県分	特定 2 次医療圏分	特定保健所管轄分	特定市町村分
資料の利用期間	平成 23 年 8 月 ～ 24 年 7 月			

(様式第1号の3)

秋田県地域がん登録 届出資料利用申請書

平成××年○月○日

(あて先) 秋田県健康福祉部長

申請者

機関名 秋田県立中央病院

所属名

職 名 院長

氏 名 秋田 花子

連絡先 (電話・FAX・電子メールアドレス等)

電話 018-685-2752

秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項第17により、次のとおり、届出資料の利用を申請します。

なお、資料の利用にあたっては、秋田県地域がん登録資料等の利用及び提供に関する取扱要項第21の利用者の責務を遵守します。

(以下の項目は「秋田県地域がん登録資料等の利用の手引き」にそってお書き下さい。)

1. 診断年

	2006年以降、最新年まですべて	
○	その他の期間	2007年診断症例

2. 部位・組織

○	全部位	
	特定の部位	